

日本経済入門 2026

～金利・労働・地方～

日本経済は長いデフレ・ゼロ金利をほぼ脱却したものの賃金上昇を上回るインフレにより国民生活は厳しさを増している。また、人口減少が中長期的に進行する中、東京一極集中と地方経済の疲弊が一層深刻化している。

こうした状況を踏まえ本講座では、①金利の長期動向と課題 ②労働需給と賃金の長期動向と課題、③地方経済の衰退と課題について、3回にわたり、内外の最新のデータや図表を用いて分かり易く解説します。



毎回 土曜日 午後2時～4時

回・月日	講義内容	講師
第1回 4月4日	金利の長期動向と課題を考える バブル崩壊以降、異例かつ長期のゼロ金利が日本経済、国民生活に及ぼした影響と直面する課題について分かり易く考える。	柴田 寛氏 <small>ゆたか</small> 元農林水産省 課長職 農林水産省で農業白書及び旧経済企画庁で国民生活白書の執筆に携わる、在職中は調査・企画の業務担当。(足立区在住)
第2回 4月11日	労働需給と賃金の長期動向と課題を考える 産業構造の変化と人口減少に伴い人手不足が進行する一方で実質賃金が低迷している現状と課題について分かり易く考える。	
第3回 4月18日	地方経済の衰退と課題を考える 少子高齢化、若年層の都市流出、企業の海外進出等により深刻化する地方経済の衰退の現状と課題について分かり易く考える。	

会場 足立区生涯学習センター(学びピア21内)
 (足立区千住5-13-5) 5階 研修室1
 受講料 2,000円(全3回分、初日に会場でお支払い下さい)
 定員 50名(抽選)
 申込方法 往復はがきで下記申込先へ郵送下さい。
 住所、氏名(フリガナ)、電話番号、
 「日本経済入門 2026」と明記して申込下さい(連名可)

申込先 〒120-0034 足立区千住5-13-5
 足立区生涯学習センター あだち区民大学塾事務局
 問合せ先 電話/FAX 03-5813-3759(平日午後1時～4時)
 申込締切 令和8年3月23日(月)必着
 共催 NPO 法人あだち学習支援ボランティア「楽学の会」
 足立区・足立区教育委員会

交通案内
 常磐線・東武線・つくばex・地下鉄
 「北千住」駅下車徒歩15分
 都バス・東武バス「千住4丁目」
 下車徒歩3分

